



市開拓記念館で 「作刀四十周年展」開催

4月27日から5月13日にかけて、伊達市で精力的に作刀されている刀匠、渡邊惟平さんの「作刀四十周年展」が開催されました。

若くして亡くなった人間国宝の故宮入行平刀匠に24歳で弟子入り後、40年を経て「やっと明日から刀匠としての第一歩を踏み出す。今までお会いした全ての皆さんに感謝したい」として、今回の展示にいたしました。

会場には札幌市や伊達市の個人の方が所有する短刀などをはじめ、槍や矢の根を含めて26点を展示、来場者に刀の美を通して日本文化の奥深さを示していました。

渡邊刀匠（右）と弟子の菊地さん

山地リサさん100歳 —長寿祝状・祝金贈呈—

市では高齢者の方の長寿を祝福し、社会に貢献された労をねぎらい、市民の敬老思想の高揚を図る取り組みを進めています。

5月8日、松ヶ枝町の「サポートセンターひまわり」で100歳を迎えた山地リサさんへ祝状と祝金を贈呈しました。

市長から祝状を手渡された山地さんは、お友達や施設の方からの拍手と温かいお祝いの声に囲まれ、照れくさそうな笑顔をのぞかせていました。



祝状を受け取る山地さん

シーズン中の無事故を祈願しました



有珠山山開き・安全祈願祭

4月29日、北有珠町の有珠山登山道入口で有珠山山開き・安全祈願祭が開催されました。

式典にはNPO法人だて観光協会の河原会長や疋田副市長、寺島議長など関係者や登山愛好家など約80名が出席し、登山者の安全を祈願しました。

有珠山は標高733メートルで、比較的軽装での登山も可能な初心者向けの山として知られ、本格的なシーズン到来を前に「足馴らし」に登山を楽しむ愛好者が多いそうです。

北海道Likersから学ぶフェイスブック活用術

5月15日、防災センターでNPO法人だて観光協会主催の「北海道Likers (ライカーズ) から学ぶフェイスブック活用術」講座が開催されました。

北海道Likersとは、インターネット交流サイト「フェイスブック」を活用し北海道の魅力の情報発信を行い、開設から1年で世界で80万人のファンを獲得した民間企業のプロジェクトのことで、この責任者であるネットイヤーゼロ(株)の倉重宜弘くらしげよしひろさんを講師に招き、フェイスブックの活用法を学びました。



スクリーンの前で熱く語る倉重氏

元気よくボールを追いかける園児たち



京王幼稚園「園外活動」で新しいサッカー場を楽しみました

今年3月にオープンした有珠の「まなびの里公園サッカー場」で、京王幼稚園の子どもたちがサッカーを楽しみました。

5月10日、太陽が春の日差しを送り込むものの、まだまだ寒さが残るなか、約80名の子どもたちが元気にサッカー場を駆け回りました。

年長組になってやっと着ることのできる憧れのユニフォームに袖を通し、一心にボールを追いかける姿は微笑ましくありました。



伊達市連合自治会協議会総会・自治会長会議

5月8日、カルチャーセンターで、「伊達市連合自治会協議会定期総会」が開催されました。

総会に先立ち、地域での自治会活動に貢献した個人35名と梅本会館周辺の清掃活動に取り組んできた伊達寿会（奥井温彦代表）が自治会活動推進者功労で表彰された後、審議入り。平成24年度の事業報告と平成25年度の事業計画案などが承認されました。

また、総会后に引き続き開催された自治会長会議では、今年4月採用の市職員17名全員が勢揃いし、大勢の自治会長を前に緊張しつつも、自己紹介と今後の抱負を述べました。



新人職員、緊張しながらの自己紹介



総会の様子